第44期経営計画発表会

栃木アンカー工業㈱（荒金憲一社長）は、11日、栃木市のホテルサンルート栃木で「第44期経営計画発表会」を開催した。社員や金融機関、関係団体の来賓ら約70人が出席。荒金社長が将来を見通して策定した経営計画書を示すとともに、事業部の代表者が各部の方針を発表。全社員が経営計画書の内容を実践し、一致団結して厳しい時代を乗り越えていくことを誓った。

発表会で荒金社長は、消費増税を経て東京オリンピック・パラリンピック後に不況になると予測。「会社を永続的に反映させ、社員の未来、その人生を明るく輝かせることがテーマ」と述べ、経営計画に沿って万全の準備をするよう社員に指示した。

続いて、リニューアル事業部の青木紀郎取締役副社長、アンカー事業部の河野二三男常務取締役副社長、改良土事業部の荒金啓将常務取締役が各部の方針を発表した。

来賓には㈱渡辺有規建築企画事務所の渡邉有規社長、足利銀行栃木支店の永山雅浩支店長、㈱藤屋の滝澤尚二社長、ケーブルテレビ㈱の高田光浩社長、常陽銀行栃木支店の増山明宏支店長、㈱日本工業経済新聞社の土岐与志暁社長が出席。経営計画発表を見守った後それぞれの立場から祝辞を述べ、経営計画書に賛意を示すとともに栃木アンカー工業の発展に期待した。

最後にリニューアル事業部の武井寿裕宇都宮営業所主任が社員を代表して決意を表明。全社員が社長方針を熟知し、お客様第一主義を徹底するなど一致団結して会社目標を達成することを宣言した。

発表会後には懇親パーティに移行。内定者の紹介、優秀社員表彰、荒金社長の生い立ちと会社の歴史を振り返るスライドショーの上映などが行われた。
芝浦工業大学の本橋健司教授の音頭で乾杯。満川元久□□□総合設計㈱取締役会長、首都大学東京の橘高義典教授ら多くの来賓が駆け付け、盛会となった。

平成29年11月15日　日本工業経済新聞　記事より

乾杯　　芝浦工業大学　本橋健司教授様

ビンゴゲーム開始します！

皆様に…

スタート・ストップを

コールして頂きます

ビンゴがそろいましたら…

抽選タイムです！

さて何が当たりましたでしょうか…！？

ビンゴゲームで内定者にも当たりが出ました！

社員も…

お客様も…

皆様

いい笑顔です！

中にはこんなに大きな景品も…！！

中締め　　首都大学東京　橘高義典教授様